

広報あおもり

2025年7月号



青森県警察シンボルマスコット
「アピーくん」&「レピーちゃん」

青森県警察本部 広報課

～目次～

- 警察官B（高卒・短大卒）及び警察事務（高卒程度）を募集します！【警務課】
- 子供に関する相談は少年サポートセンターへ【人身安全対策課】
- ネットトラブルを防止しよう【人身安全対策課】
- 夏の水難を防止しよう【地域課】
- 夏の交通安全県民運動のお知らせ【交通企画課】
- 横断歩道は歩行者優先【交通企画課】
- 運転免許自主返納者支援のご案内【交通企画課】
- 飲酒運転はやめよう！【交通指導課】
- 高齢者講習等の早期受講についてのお願い【運転免許課】
- 「安全運転相談窓口」を活用してみませんか？【運転免許課】
- 7月の広報予定

守りたい県民がいる 守るべき故郷がある

警察官B（高卒・短大卒）及び警察事務（高卒程度）を募集します！

警察官B（高卒・短大卒）採用試験及び警察事務（高卒程度）採用試験を行います。

受験職種		採用予定人員	受験資格
警察官B	男性	未定	平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者。ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。以下「大学」という。）を卒業した者又は令和8年3月31日までに大学卒業見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）を除く
	女性	未定	
警察事務		未定	平成16年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者

警察官B（男性）のみ、警視庁又は神奈川県警の警察官を第二志望として同時に受験することができます。

また、受験資格等は都県によって異なりますので、詳細については、それぞれの都県に問い合わせてください。

受付期間 警察官B 7月7日（月）～8月27日（水）
警察事務 8月1日（金）～8月22日（金）

第一次試験 9月28日（日）

試験場所 警察官B 青森市、八戸市、弘前市、さいたま市
警察事務 青森市、八戸市、弘前市

◎ 受験手続及び案内、その他の問合せ先

・警察官B（高卒・短大卒）

青森県警察本部警務課人事・採用係 ☎0120-337-314

青森県警察ホームページ

https://www.police.pref.aomori.jp/keimubu/keimu/saiyo/saiyo_index.html



・警察事務（高卒程度）

青森県人事委員会事務局任用担当 ☎017-734-9829（直通）

青森県人事委員会ホームページ

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html>



子供に関する相談は少年サポートセンターへ

令和6年中の青森県内の少年非行概況は？

【非行少年の検挙・補導状況】

区分\年別対比	令和5年	令和6年	増減数
非行少年	195	198	3
刑法犯少年	158	169	11
犯罪少年	91	93	2
触法少年	67	76	9
特別法犯少年	37	24	▲13
犯罪少年	33	23	▲10
触法少年	4	1	▲3
ぐ犯少年	0	5	5

【不良行為少年の補導状況】

区分\年別対比	令和5年	令和6年	増減数
不良行為少年	1,120	1,545	425
喫煙	271	593	322
深夜はいかい	333	402	69
飲酒	212	234	22
その他	304	316	12

【刑法犯少年】

- 169人（前年比+11人）
- 再犯者率～15.4%
- 罪種別～窃盗犯が71人で最多（うち万引きが41人）
- 学職別～小学生（51人）、中学生（43人）が多い



【特別法犯少年】24人（前年比-13人）

【ぐ犯少年】5人（前年比+5人）

【不良行為少年】

- 1,545人（前年比+425人）
- 行為別～喫煙（593人）、深夜はいかい（402人）が多い
- 学職別～高校生（589人）、有職少年（288人）が多い



少年サポートセンターはどんな活動をしているの？

《少年相談活動》

悩みを抱えているお子さん自身、保護者の方などから、内容を問わず相談に応じます。少年問題に関する専門的な知識や技能を持つ少年補導職員が対応します。

《継続的な支援活動》

少年や保護者の抱えている問題や悩みが、

- エスカレートしない
- 繰り返さない



よう、また、犯罪などの被害に遭った少年の精神的被害の回復・軽減を図り、

- 再被害に遭わない

よう少年や保護者に寄り添い、継続的な支援を行っています。

「面接」や「電話」による助言指導のほかに、ケースに応じて、「修学・就労支援」「学習支援」「農作業体験」「物づくり体験」など、保護者の同意を得た上で、継続的な支援を行い、少年の立ち直りを支援しています。

少年サポートセンターはどこにあるの？

- 青森少年サポートセンター
新町センター（警察本部内） ☎0120-58-7867
安方センター（青森警察署内） ☎017-776-7676
- 八戸少年サポートセンター
（八戸警察署内） ☎0178-22-7676
- 弘前少年サポートセンター
（弘前警察署内） ☎0172-35-7676
受付時間：月～金 8:30～17:15（祝日・年末年始を除く）
- 少年サポートメール youngmail-587867@extra.ocn.ne.jp
24時間受信、回答は2～3日後（土・日・祝日・年末年始を除く）

こどもは なやむな
気軽に
相談してね♪



サポートメール

青森県警察本部 人身安全対策課



ネットトラブルを防止しよう

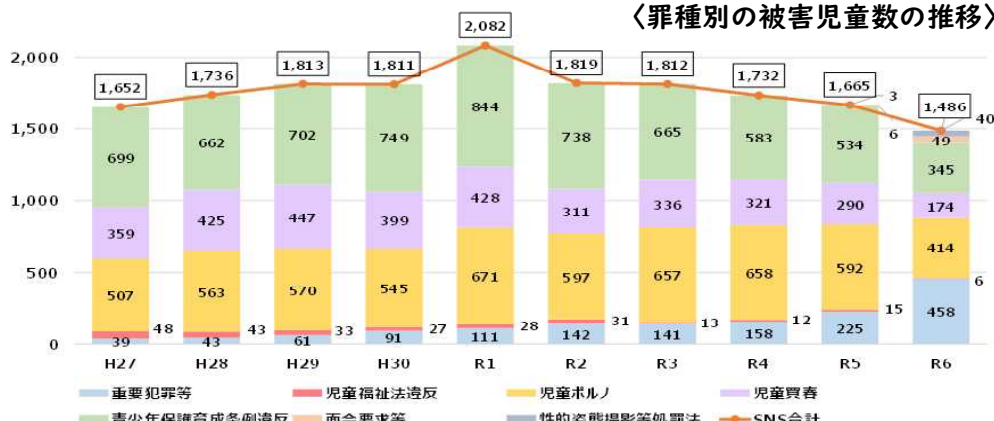
～オンラインゲームをきっかけとする犯罪被害にあわないためには～

SNSをきっかけとする児童の犯罪被害の実態

SNSをきっかけとして、児童が性犯罪等に巻き込まれる事件が多く発生しています。SNSやオンラインゲームは楽しくて便利なツールですが、危険もひそんでいることを理解しましょう。被害にあわないためにどうしたら良いか一緒に考えてみましょう！



〈罪種別の被害児童数の推移〉



(資料) 警察庁生活安全局少年課 (令和7年) 「令和6年における少年非行、児童虐待及び子供の性被害の状況」より三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社作成

ゲーム内の同盟メンバーは信頼できる人？

● ケース 男子高校生Aさんの場合

男子高校生のAさんは、オンラインのバトルロイヤルゲームに夢になっています。Aさんは、ランダムマッチングで出会ったBさんから「一緒に同盟に参加しないか」と誘われました。Aさんは、Bさんとは良い連携プレイが取れたので、もっと一緒にプレイしたいと思うすぐに同盟に参加しました。同盟のメンバーはみんなゲームが強く、どうしたら追いつけるかたずねてみると、課金アイテムを利用すると良いとアドバイスをもらいました。ただ、Aさんはアルバイトが禁止されていてお金が足りません。すると、同じ同盟にいるCさんから、「簡単にお金が稼げるバイトを紹介できるよ」というメッセージが届きました。Aさんが興味を示したところ、Cさんから別のチャットアプリに移行するよう誘導され、駅前で受け取った荷物を運ぶよう指示されました。Aさんはなんだか怖くなって断ろうと思いましたが、「断るなら個人情報情報をネット上にさらす」と言われ、引き受けました。結果として、運び屋として違法薬物の売買に加担するはめになってしまいました。「お金が稼げるバイト」とは「闇バイト」だったのです。



どうすればこんなことにならなかったのでしょうか？

● みんなで考えるときのヒント

ゲームで意気投合した
＝信頼できる仲間？

同盟の全メンバーを信頼できる？

課金は本当に必要？

高校生でも簡単に
お金を稼げるバイトってあるの？

Aさんの被害につながったポイント 被害にあわないためにはどうしたら良いの？



- ★ 同盟への参加は一息置いて考えよう～すぐに信頼するのは危ないかも！
- ★ 課金をしなくても楽しめる方法を考えよう～課金は保護者と話し合ってから！
- ★ 闇バイトに注意しよう～「ホワイト案件」「高額報酬」など甘い言葉に要注意！

同盟でチャットをしたり一緒にプレイをしたりしていると、仲間意識が芽生えてくるかもしれません。仲間意識や信頼感を悪用してあなたを闇バイトの世界に引きずり込もうとする人もいます。安易に個人情報情報を渡さない・アルバイト案件に興味を示さないことが大事です。

青森県警察本部 人身安全対策課

夏の水難を防止しよう

楽しい夏のレジャーでは、毎年、海や川などでの事故で尊い命が失われています。
青森県では、昨年（令和6年）、28件（32人）の水難が発生し、7月と8月には4件（4人）の水難が発生しています。

昨年（令和6年）7月・8月の水難の発生状況

- 発生件数
 - 7月中 2件2人（死亡1人、無事救助1人）
 - 8月中 2件2人（無事救助2人）
- 発生場所
 - 海 2件
 - 河川 2件
- 行為別
 - 水遊び 2件
 - その他 2件



子供の水難防止

- 必ず大人が付き添って、子供から目を離さないようにしましょう。
- 悪天候の時は、海や川に子供を近付かせないようにしましょう。
- 危険な場所で子供を遊ばせないようにしましょう。
- 釣りをする時やボートに乗る時などは、必ず全員がライフジャケットを着用しましょう。
- 河原、中州、川幅が狭いところは、急な増水による水没に注意しましょう。



水上オートバイを運転する皆さんへ

- 水上オートバイの海水浴場への乗り入れは、危険なので絶対にやめましょう。
- 水上オートバイを運転する際は、ライフジャケットを着用しましょう。

夏の交通安全県民運動のお知らせ

交通企画課

1 期間

令和7年7月21日（月）から7月31日（木）までの11日間

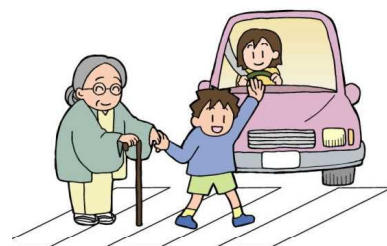
2 運動の重点

(1) 歩行者は交通ルールを守り、運転者は安全運転を心がけましょう

歩行者は、横断歩道を渡る、信号を守るなど基本的な交通ルールを守るほか、横断歩道を渡る際は手をあげて運転者に対し横断する意思を明確にしてから横断することを心がけましょう。

また、**反射材の着用**も歩行中の交通事故対策として効果的です。

運転者は歩行者優先という意識を持ち、「**思いやり・ゆずり合い**」の気持ちをもって安全運転を心がけましょう。



(2) 自転車・電動キックボードに乗る際は、ヘルメットを着用し、交通ルールを守りましょう

自転車・電動キックボードに乗る際は、**乗車用ヘルメットを着用**しましょう。

「**自転車安全利用五則**」をはじめとする自転車の交通ルールを守って、安全に利用しましょう。

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



青森県警察シンボルマスコット
「アビーくん」

(3) 飲酒運転の根絶と悪質・危険な運転の防止

飲酒運転は、運転者はもちろん、「車両・酒の提供者」「車両の同乗者」にも厳しい罰則があります。

このくらいなら大丈夫・見つからなかったら大丈夫という考えが重大事故につながります。

「**お酒を飲んだら運転しない・運転する人にお酒は飲ませない・お酒を飲んだ人には運転させない**」等の飲酒運転をなくすための3つの約束を守り、交通事故を防止しましょう。

また、あおり運転等の悪質・危険な妨害運転は絶対にやめましょう。



横断歩道は歩行者優先

交通企画課

令和6年に青森県内で発生した横断歩道横断中の交通事故の発生件数は141件であり、2名の方が亡くなっています。

交通安全のため、運転者も歩行者もお互いに交通ルールを守ることが重要です。
交通ルールを今一度確認し、交通事故を防止しましょう。

<ドライバーの皆さんへ>

● ひし型マークで減速

横断歩道や自転車横断帯に近づいたときは、横断する人や自転車がいないことが明らかな場合のほかは、その直前で停止できるように速度を落として進まなければなりません。



ひし型マークは、前方に横断歩道があることを意味しています。

ひし型マークを見たら減速し横断者の有無を確認しましょう。

● 横断者がいたら必ず停止

横断者がいたら必ず横断歩道の手前で停止しましょう。

横断歩道を渡ろうとする歩行者がいるのに一時停止しないと「横断歩行者等妨害等違反」が適用されます。

横断歩行者等妨害等違反

- ・ 罰則
3月以下の拘禁刑又は5万円以下の罰金
- ・ 基礎点数
2点
- ・ 反則金
大型 1万2千円
普通 9千円
二輪 7千円 原付 6千円

<歩行者の皆さんへ>

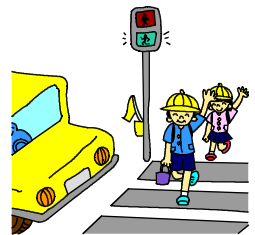
● 運転者に対する意思表示

青森県警察では「**ハンド&サンクス**」による横断方法を推進しています。

「ハンド&サンクス」とは「**渡る合図**」と「**ありがとう**」です。

横断する際は

- 手を上げる、差し出す等で運転者に対して横断する意思表示をしましょう。
- 停止したドライバーに、会釈などで感謝の気持ちを伝えましょう。

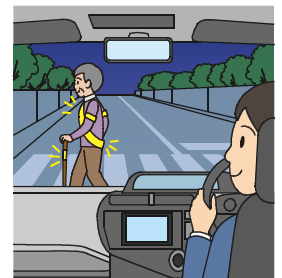


● 反射材の着用

夜間の歩行者は車から見落とされやすく、事故に巻き込まれる危険性が高くなります。

歩行者が反射材を着用することで反射材を着用していない歩行者と比べて2倍以上手前で発見できると言われています。

夜間外出する際は、**反射材**をつけたり**明るい目立つ色の衣服を着用**することで、歩行者の存在をアピールしましょう。



運転免許自主返納者支援のご案内

交通企画課

高齢者の皆さんの中には、加齢による身体機能の衰えを感じ、車の運転が危険であると思いつつも、買い物や通院のために運転を続けている方もいます。全国的にこのような高齢者の方々による重大交通事故が発生し、大きな社会問題となっています。

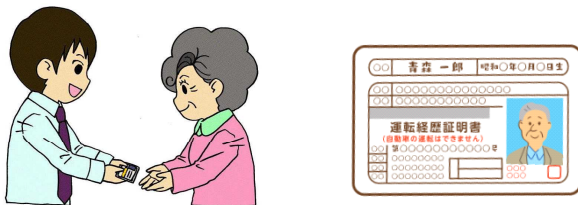
青森県警察では、車の運転に不安を感じて自動車運転免許証を自主返納した方々の生活を支援するため、「運転免許自主返納者支援事業」を推進しております。この事業は運転免許証を返納し「運転経歴証明書」を取得された方に対し、タクシー運賃や商品の割引、商品宅配サービスなどの特典を協賛企業から提供するものです。

◇支援を受けるまでの流れ◇

①運転免許証を返納する



②運転経歴証明書を申請し、交付を受ける



③協賛店に運転経歴証明書を提示して支援を受ける



↑このステッカーが支援協賛店の目印です↑

※ 詳しくは県警ホームページまたは「運転免許自主返納者支援協賛店一覧表」をご覧ください。

【 自主返納の受付場所 】

- 青森県運転免許センター
- 弘前自動車運転免許試験場
- 八戸自動車運転免許試験場（八戸警察署内）
- むつ自動車運転免許試験場（むつ警察署内）
- 各警察署

【 運転経歴証明書について 】

- 運転経歴証明書は顔写真付きで、身分証明書として使用することができます。
- 有効期限
無期限（更新の必要なし）
 - 申請場所
上記自主返納の受付場所と同じ
 - 申請可能な方
運転免許証の有効期限内に自主返納後5年以内の方もしくは運転免許失効後5年以内の方

【 支援協賛店について 】

- 支援協賛店数
県内413店舗、17自治体
（令和7年5月現在）

【 支援協賛店一覧表の配布場所 】

- 青森県運転免許センター
- 各自動車運転免許試験場
- 警察本部1階ロビー
- 各警察署

運転免許自主返納事業のページはこちらです。
自主返納の受付時間等もこちらから確認できます。



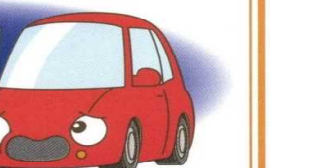
飲酒運転はやめよう！

交通指導課

飲酒運転は、重大な交通事故を引き起こす可能性が極めて高い危険な犯罪です。

県民の皆様一人ひとりが、「飲酒運転は絶対しない、させない」ことを徹底し、飲酒運転の根絶を図りましょう。

飲酒運転には厳しい処分が！

酒酔い運転	酒気帯び運転	
 罰 則 無条件で…… 35点 欠格期間3年 免許取消し	 罰 則 呼気中アルコール濃度 0.25mg/ℓ以上 25点 欠格期間2年 免許取消し	 呼気中アルコール濃度 0.15mg/ℓ以上 0.25mg/ℓ未満 13点 免許停止 90日

※) 前歴及びその他の累積点数がない場合
※) 欠格期間とは、運転免許を取り消された場合に、運転免許を受けることができない期間

さらに飲酒運転で交通事故を起こし人を死傷させてしまうと・・・

- アルコール又は薬物の影響により、正常な運転が困難な状態で自動車を走行させ人を死亡させた場合 **免許取消し 1年以上の有期懲役（最長20年）**
- 人を負傷させた場合 **免許取消し 15年以下の懲役**
- アルコール又は薬物の影響により、正常な運転に支障が生じるおそれがある状態で自動車を運転し、よってアルコール等の影響により正常な運転が困難な状態に陥り人を死亡させた場合 **免許取消し 15年以下の懲役**
- 人を負傷させた場合 **免許取消し 12年以下の懲役**

などの危険運転致死傷罪に問われることもあります。

また、自動車の運転者だけでなく、飲酒運転するおそれのある者への車両提供行為、酒類提供行為、飲酒運転車両の同乗者に対しても罰則があります。



車両の提供者	酒類の提供者・車両の同乗者
 酒酔い運転 5年以下の懲役又は100万円以下の罰金 酒気帯び運転 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金	 酒酔い運転 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金 酒気帯び運転 2年以下の懲役又は30万円以下の罰金



高齢者講習等の早期受講についてのお願い



運転免許証の有効期間満了時に70歳以上になる方は、運転免許証更新手続の前に高齢者講習等を受講しなければなりません。

- 70～74歳の方 ⇒
 - ・ 高齢者講習
- 75歳以上の方 ⇒
 - ・ 運転技能検査（対象者のみ）
 - ・ 認知機能検査
 - ・ 高齢者講習

高齢者講習等の該当の方には、有効期間満了日の約6か月前ごろに「運転免許証の更新に伴う通知書（はがき）」を送付しています。

通知書を確認し、希望する実施場所へ直接電話予約をしてください。

◎ 運転技能検査・認知機能検査及び高齢者講習の受検・受講について

- 各種検査及び講習は、県内教習所で実施しております。
- ご希望の教習所に電話でお申し込みください。
予約は混み合いますので、お忘れにならないようお願いいたします。

◎ 高齢者講習等受講後のお願い

運転技能検査や認知機能検査、高齢者講習を受検・受講すると、

- ・ 運転技能検査受検結果証明書（対象者のみ）
- ・ 認知機能検査結果通知書
- ・ 高齢者講習終了証明書

が交付されます。

これらは、運転免許証更新時に必要となりますので、更新手続を行うまで大切に保管してください。

青森県警察本部交通部運転免許課（青森県運転免許センター内）

- ・ 受付時間：午前9時から午後4時まで
（土、日、休日及び年末年始を除く）
- ・ 電話番号：017-782-0081（代表）
- ・ 担当：高齢運転者等支援係



「安全運転相談窓口」を活用してみませんか？

安全運転相談窓口

運転に支障がある病気等にかかった方やそのご家族等からの相談のほか

- ・ 運転に不安のある方
- ・ 運転免許証の返納についてお悩みの高齢者の方
- ・ 上記にあてはまる方のご家族等

からの相談も受け付けております。

安全運転相談窓口は、

- ・ 青森県運転免許センター
- ・ 八戸、弘前、むつ自動車運転免許試験場
- ・ 県内各警察署

に設置しております。

希望する相談場所へ事前にお問い合わせの上、ご相談ください。



安全運転相談ダイヤル（#8080）

病気や身体に障害を有する方の運転免許の取得に関すること、高齢者等の運転の継続に関すること、運転免許証の返納に関することなどのご相談を受け付けております。

- ・ 全国統一の電話番号
#8080（シャープハレバレ）
- ・ 受付時間
午前9時から午後4時まで
（土、日、休日及び年末年始を除く）

お問い合わせ先

青森県警察本部交通部運転免許課
高齢運転者等支援係・運転免許管理係
☎017-782-0081

～7月の広報予定～

○ ラジオ広報予定

エフエム青森「あおもり・ふぁん」（毎週月曜日～金曜日 16：55 ～ 17：00）

第2週（7日）	・警察官B募集のお知らせ
第5週（31日）	・ネットトラブルを防止しよう

RABラジオ「県広報タイム」（毎週月曜日～木曜日 7：30 ～ 7：35）

第1週（1日から3日）	・自転車利用時のルール周知と事故防止
第2週（7日から10日）	・飲酒運転はやめよう
第4週（21日から24日）	・夏の交通安全県民運動について ・「110番」の正しい利用方法等
第5週（28日から31日）	・夏休みにおける少年の非行や犯罪被害を防止しよう

○ 新聞広報予定

「広報あおもりけん」（東奥日報、デーリー東北、陸奥新報）

7月16日	・警察官B募集のお知らせ
-------	--------------

○ 音楽隊の派遣予定

7月8日（火） 交通マナーアップ鶴田/鶴田町交通安全町民総決起大会 16：00 ～ 16：30（鶴田町：町民プラザ）
7月12日（土） 令和7年度夏の交通安全運動・社会を明るくする運動町民総起大会 13：45 ～ 14：30（鰺ヶ沢町：日本海拠点館）
7月18日（金） 第51回野辺地地区交通安全六ヶ所村大会 14：35 ～ 15：15（六ヶ所村：六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー）
7月21日（月） 警察フェスタ in 青森県立三沢航空科学館 12：00 ～ 13：00（三沢市：青森県立三沢航空科学館）
7月27日（日） 交通安全フェスタ in イオンモールつがる柏 13：00 ～ 14：00（つがる市：イオンモールつがる柏）

